

# みなさんのねがい

一般会計予算

3527億円

前年度比115億円増

## 新年度予算で実現へ

### 「子ども」施策

◎新規 ○拡充 ◇継続

○区立小中学校の学校給食の無償化継続 26億4405万8千円

つばさ教室は給食費相当分を拡充

○出産・子育て応援事業 2億9402万3千円

妊婦のための支援給付、出産、子育て応援ギフト進呈

○産後ケア・産後家事・育児援助事業の拡充 2億1378万8千円

にこにこサポートは妊娠中からに拡充・ぴよぴよサポート共に利用上限時間など拡充

○乳幼児ショートステイ事業 2772万1千円

生後5日から2歳未満の乳幼児対象

◎ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）4億8664万8千円

未就学児を対象

○ひとり親家庭等ホームヘルプサービス 1739万4千円

◎母子保健・子育て支援アプリの導入 342万4千円

○5歳児健康診査 900万4千円

○ヤングケアラー支援事業 1381万2千円

◎児童相談支援体制の強化 2825万3千円

○大田区子ども家庭総合支援センターの整備 32億7608万円

○不登校施策の推進 2億5263万円

### 「健康」「福祉」施策

○定額減税補足給付金 8億7852万7千円

◎福祉現場におけるハラスメント対策事業 170万5千円

○認知機能検診 2969万2千円

◇認知高齢者グループホームの整備促進補助 2か所分

◎おたふくかぜ予防接種費用助成 4367万8千円

◎失語症向け意思疎通支援事業 71万8千円

◎生活実習所における短期入所 6人分

◇重度身体障害者ガイドヘルパー事業 850万円

◎障害者向けグループホームの整備推進 5000万円

### 「環境」施策

○住宅リフォーム助成 1億2690万5千円 太陽光発電・蓄電設備の設置など対象拡充

○資源プラスチック回収事業の区内全域実施 11億617万円 資源プラスチックの再商品化など

◎ものづくり等人材確保のための奨学金返還支援事業 165万9千円（10年間で約2億5千万円）

◎田園調布区民農園跡地の買戻し・整備 5億2574万6千円

### 「まちづくり」施策

○燃えない・燃え広がらないまちの推進、倒れないまちづくりの推進 29億522万9千円

◇公園のリニューアル 5億9495万7千円 健康公園、子育て広場、公園トイレなどの整備

日本共産党  
大田区議団  
ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14

TEL 03-5744-1477

FAX 03-3730-3447

ご意見、  
ご要望を  
お寄せ下  
さい。



### 区政報告会

日時：4月18日（金）

午後6時30分～

場所：大田区民ホール

アプリコ小ホール



## 新年度予算について

軍事費増大、大企業優遇の国民に冷たい国の政治から、大田区は地方自治体の役割である住民の福祉の向上のための予算編成が求められています。評価できるもの（一面に掲載）がありますが、今、異常な物価高騰が続ぎ、賃金も年金も物価高騰に見合っていない中、多くの区民の暮らしや区内中小事業者の営業も厳しさを増しています。

そのような中で、日本共産党大田区議団（以下、党区議団）は、新年度予算（案）の問題点を明らかにし、提案を行っています。



路面下空洞調査では、1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故は「対岸の火事」ではありません。森ヶ崎水再生センター周辺には八潮市の道路陥没の原因と思われる管路と同規模のものがあります。区内全地域の路面下空洞調査の頻度を上げること。

保育士人材確保及び定着にかかる支援のためには、



防災対策では、避難所開設における、清潔なトイレの確保、温かい食事の提供、段ボールベッドなど簡易ベッ



削減した「保育士応援手当」を元に戻すこと。

訪問介護では、深刻な人手不足により危機が進行している事業所に対して、世田谷区・品川区のような具体的施策（職員への手当・事業所支援）をすること。



新空港線（蒲溝線）では、区が発表したの経済波及効果は、新空港線がなくても進められるまちづくりをわざわざ新空港線と一体化して、経済波及効果を大きくみせています。区民への説明が不十分です。新空港線計画は中止し、約118億円となる積立金は区民のために使うこと。



## 区民施設、公園などの施設使用料金引き上げ問題

今回は区内93の施設使用料の見直しが行われました。そのうち、生活センター、池上会館など9つの施設は、使用料の見直しの中で受益者負担率を75%から50%に下げたために大幅な値下げとなります。

一方、文化センター、文化の森やスポーツ施設など多くの施設は最大25%の値上げです。公共施設は税金で賄うのが基本的な考え方です。党区議団は受益者負担の考え方で値上げされる施設の使用料改定に反対しました。

この改定は2026年4月から実施される予定です。値上げを実施させないよう党区議団も区民の皆さんと一緒に奮闘します。

《値下げする施設》

《値上げする施設》

|              |        |                       |
|--------------|--------|-----------------------|
| 消費者生活センター    | 入新井集会室 | 馬込区民センター静養室           |
| 池上会館         | 新井宿集会室 | (夜間) 1500円⇒1800円      |
| 山王会館         | 嶺町集会室  | 萩中集会室シルバールーム          |
| ライフコミュニティ西馬込 | 六郷集会室  | (夜間) 3600円⇒4500円      |
| 多摩川集会室       |        | 区民ホールアプリコ展示室(集会)      |
|              |        | (土日休夜間) 45000円⇒56200円 |

## 党区議団は条例（案）を提出

### 大田区世帯向け家賃助成に関する条例

東京の賃貸住宅の高騰で、大田区でも0歳から4歳の児童及び35歳から39歳の子育て世帯の区外転出超過が起きています。区内の民間賃貸住宅に義務教育修了前の児童を扶養する世帯の家賃を助成する制度を作り、区への定住を促す条例です。

既に千代田区、新宿区、目黒区が行っており区民から喜ばれています。東京都では定住のため「アフオーダブル住宅」の取り組み始めています。この提案に「他区が行っているとしても、血税のバラマキだ」などの理由で自・公・維新・国民民主・都民ファなどが反対しました。



## 法律相談のご案内

党区議団顧問弁護士による法律相談です。お気軽にご利用ください。

4月 3日(木) 午後1時より  
4月17日(木) 午後1時より

場所 日本共産党大田区議団控室  
(大田区役所10階) TEL5744-1477

予約制です。前日までにお電話ください。



村石まい子

地域産業委員  
防災安全対策特別委員  
TEL 3742-2936



すがや郁恵

まちづくり環境委員  
防災安全対策特別委員  
TEL 3768-5844



杉山こういち

政調会長/こども文教委員  
羽田空港対策特別委員  
TEL 3730-3480



佐藤 伸

幹事長/健康福祉委員  
交通政策調査特別委員  
TEL 3298-6362



清水菊美

団長/総務財政委員  
シニア・シニア・スポーツ・高齢者  
TEL 090-3342-3001